



〈卷末資料〉

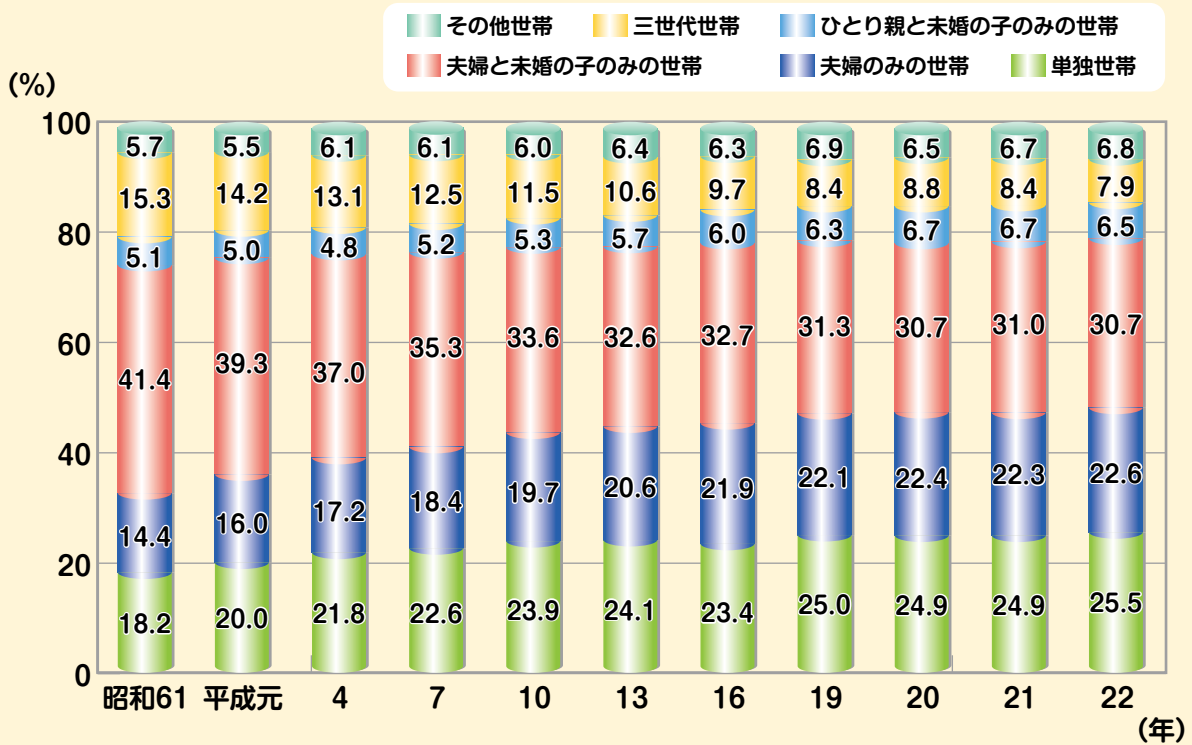
I データ集

1. 家庭教育をめぐる社会動向

- (1) 家庭環境の多様化や地域社会の変化 …………… 34
- (2) 現代の子どもの育ちをめぐる課題 …………… 40
- (3) 家庭教育が困難になっている社会 …………… 43

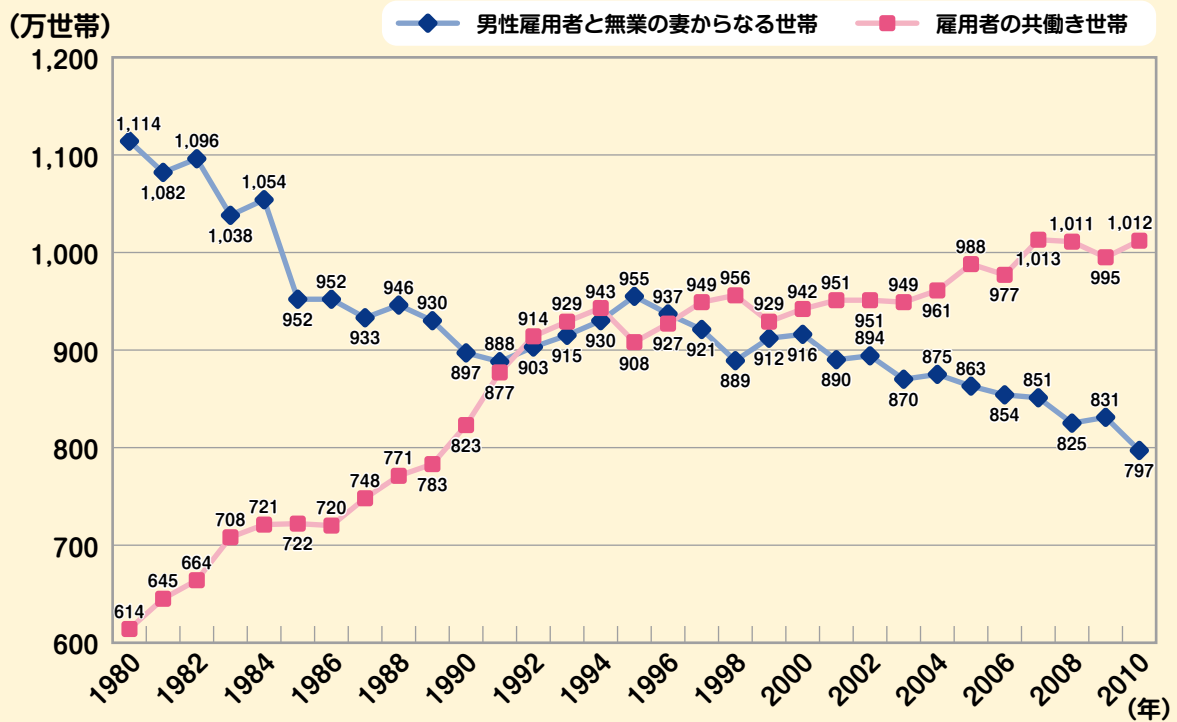
(1) 家庭環境の多様化や地域社会の変化

図1 世帯構成別割合



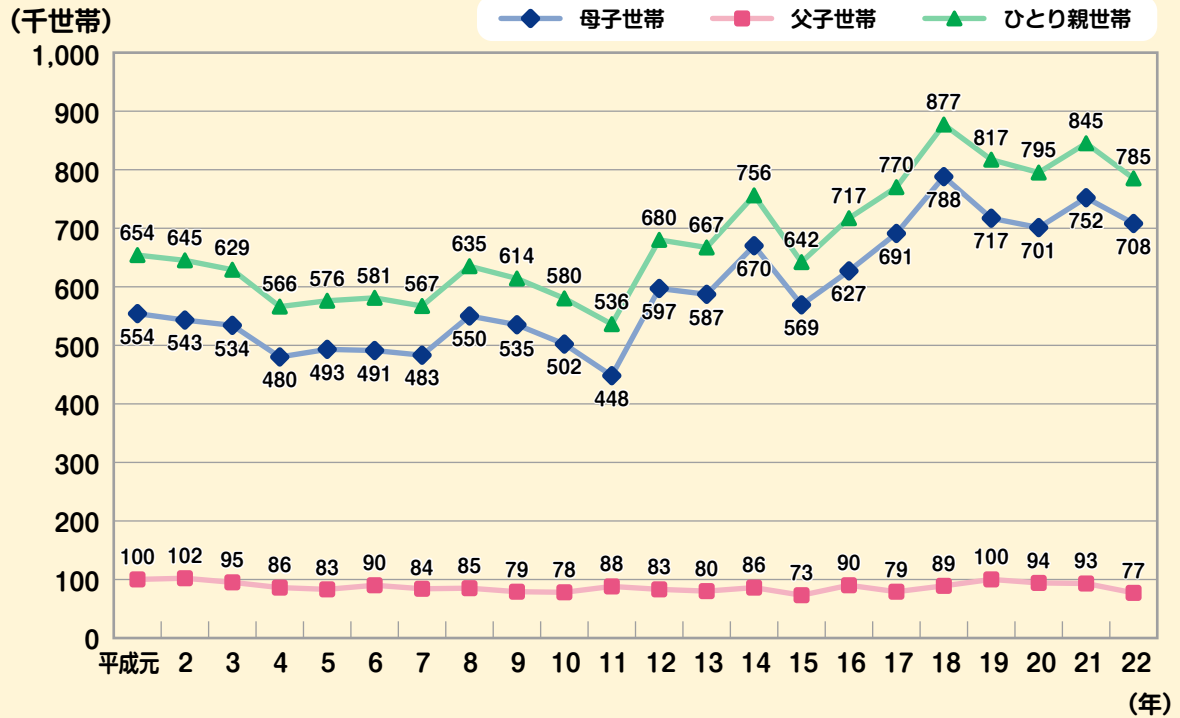
厚生労働省：福祉行政報告例結果の概況

図2 共働き世帯の推移



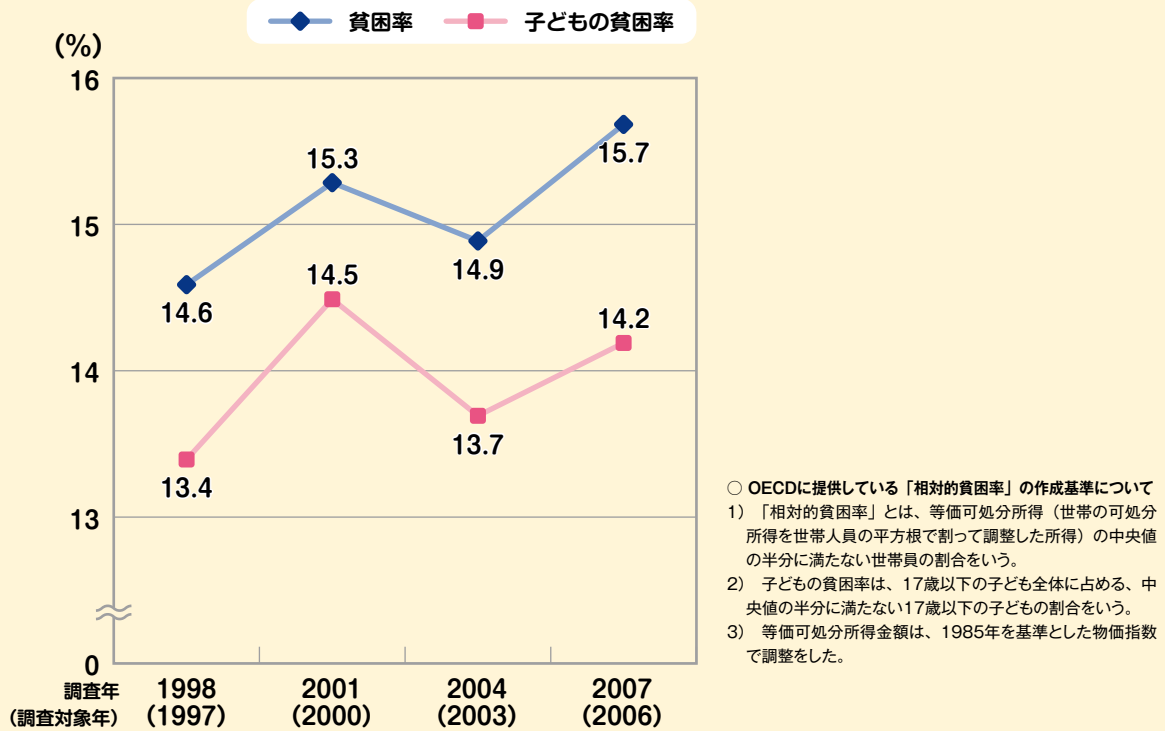
1980年～2001年は総務省「労働力調査特別調査」（各年2月、ただし、1980年～1982年は各年3月）
2002年以降は「労働力調査（詳細集計）」（年平均）より作成。

図3 母子・父子世帯の推移



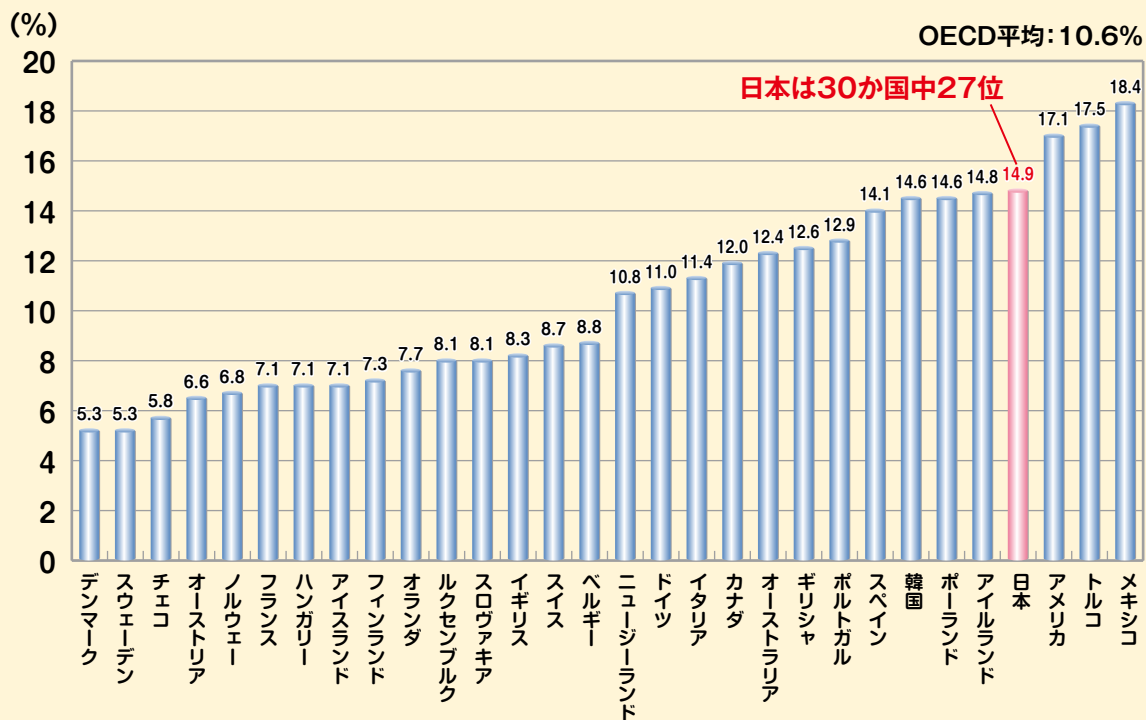
厚生労働省：福祉行政報告例結果の概況

図4 相対貧困率の年次推移



厚生労働省：国民生活基礎調査

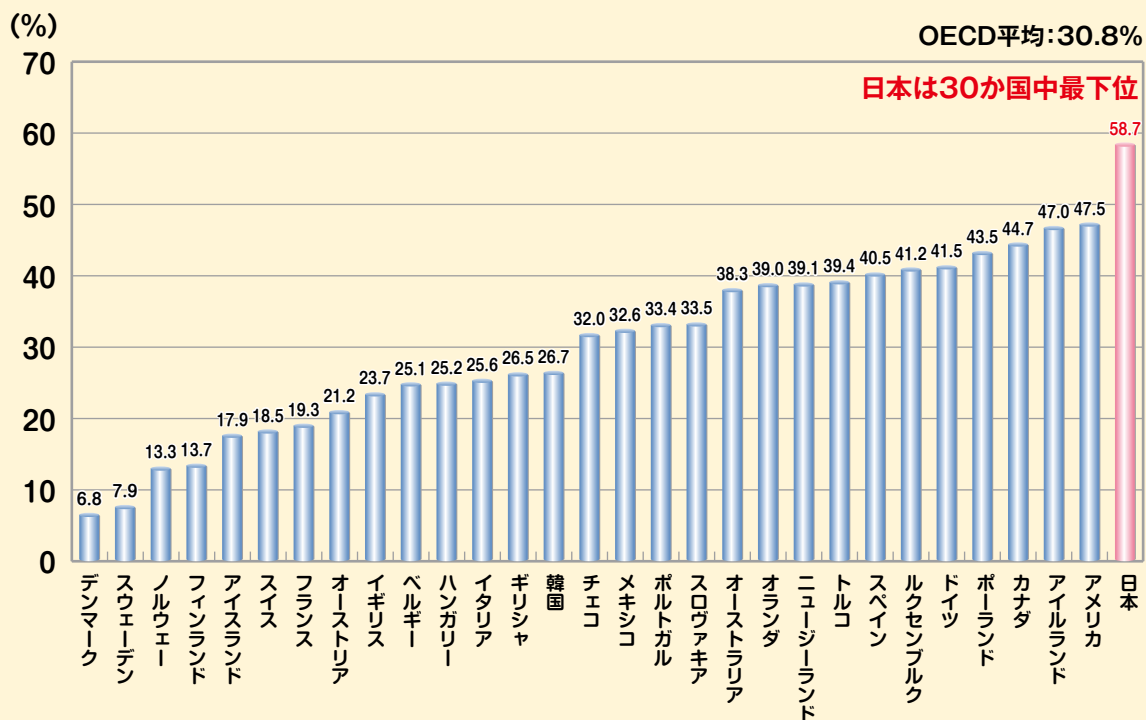
図5 相対的貧困率の国際比較(2000年代半ば)



相対的貧困率が高い→

OECD: "Growing Unequal?"等

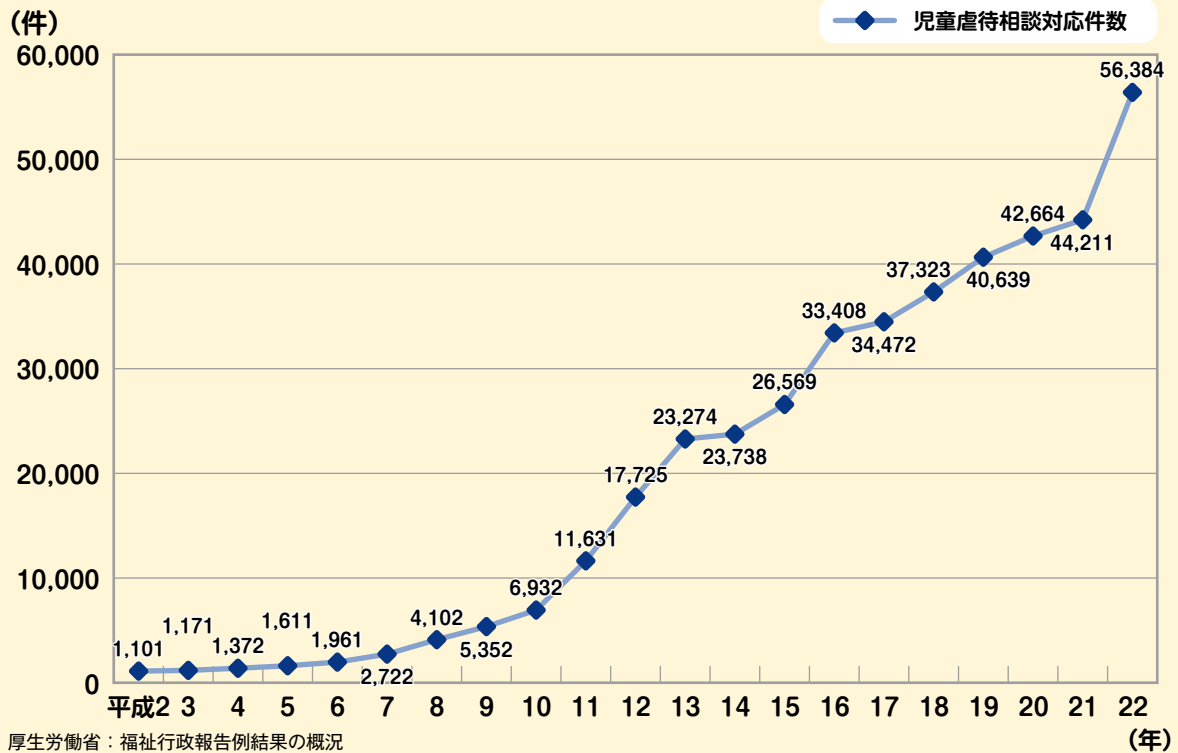
図6 相対的貧困率の国際比較(2000年代半ば)子どもがいる現役世帯(世帯主が18歳以上65歳未満で大人が一人)



相対的貧困率が高い→

OECD: "Growing Unequal?"等

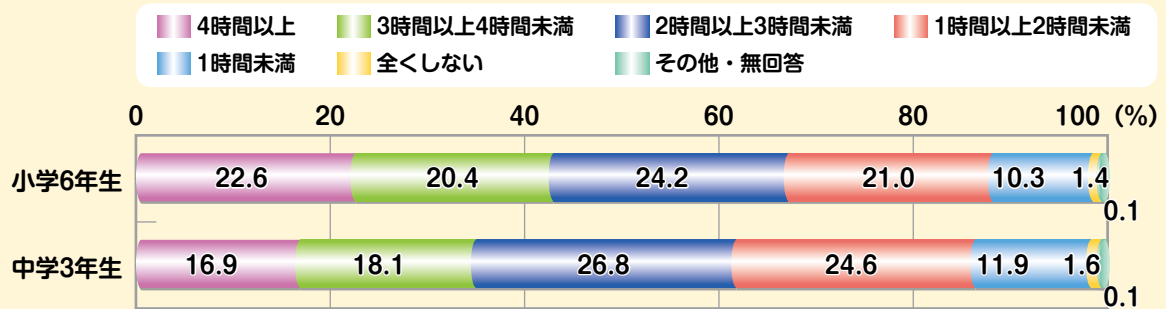
図7 児童相談所における児童虐待相談対応件数の年次推移



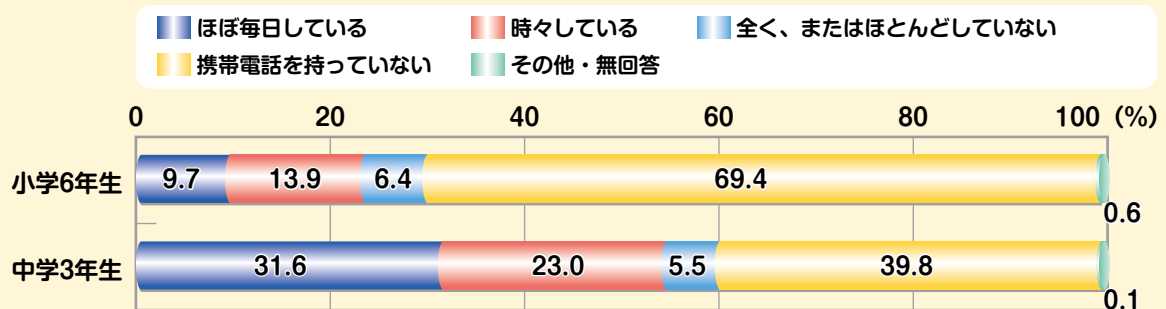
厚生労働省：福祉行政報告例結果の概況
 ※平成22年度は福島県を除いて集計した数

図8 テレビゲーム携帯電話の利用

平日のテレビゲームをする時間

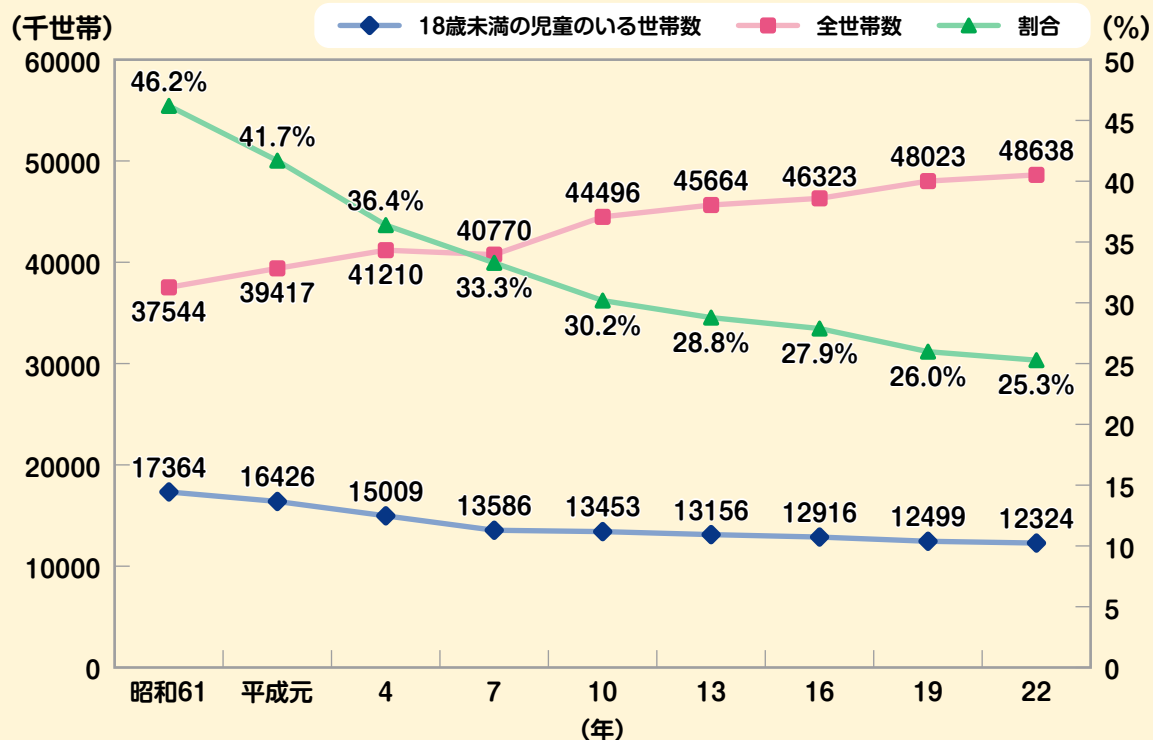


携帯電話の通話・メール利用



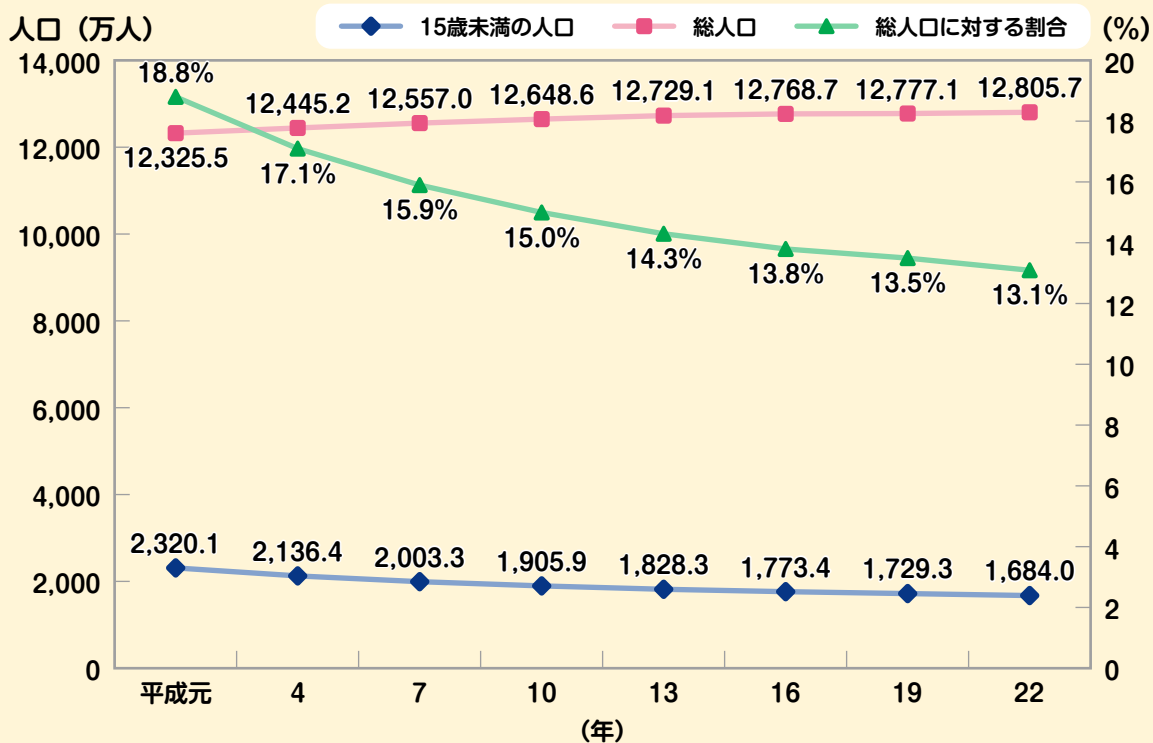
文部科学省：全国学力・学習状況調査（平成22年度）

図9 18歳未満の児童のいる世帯の割合



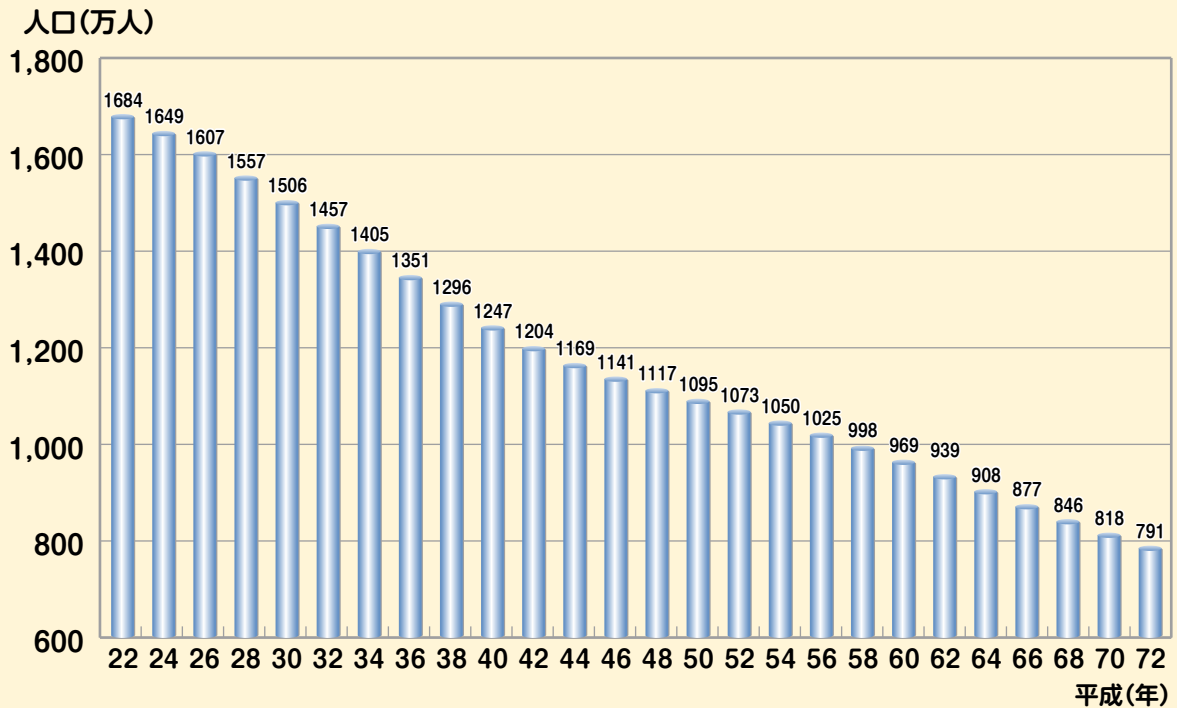
厚生労働省：国民生活基礎調査

図10 15歳未満の人口と総人口に対する割合



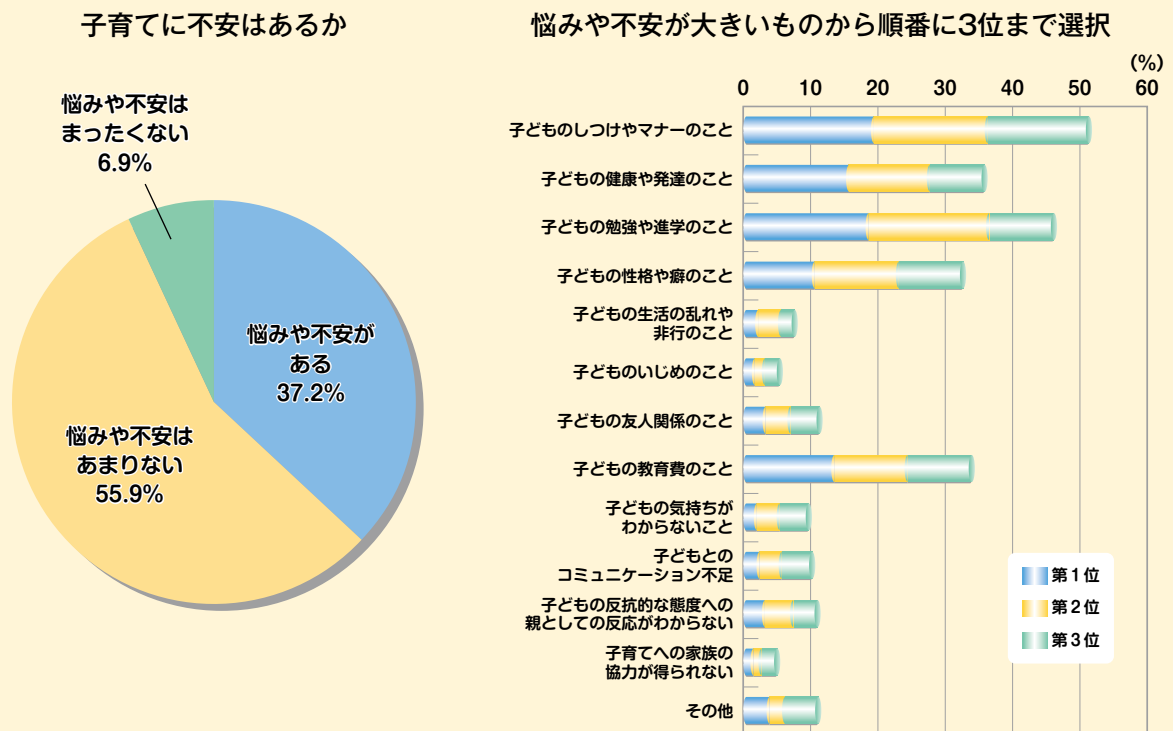
総務省統計局：人口推計

図11 15歳未満人口推計



国立社会保障・人口問題研究所：日本の将来推計人口（平成24年1月推計）
死亡中位・出生中位仮定

図12 子育てについての悩みや不安



文部科学省委託調査：家庭教育の活性化支援等に関する特別調査研究（平成20年）

(2) 現代の子どもの育ちをめぐる課題

